

村のようす

(50年8月1日現在)

世帯数 1,424戸(+3)
 人口 7,178人(+13)
 男 3,511人(+5)
 女 3,667人(+8)
 面積 46.62km²

広報 たまかわ

編集・発行

福島県石川郡
玉川村役場企画課

印刷所

須賀川市加治町69
(有) 円谷印刷

登山で体力づくり

『百名が安達太良へ』

公民館主催の第九回村民登山会は、七月二十七日に百名の村民が参加して行なわれました。

当日は、日中の気温がどんどん上昇する中で、滝のような汗を流しながら安達太良に登山しましたが、それでも、頂上近くの馬の背あたりにさしかかる頃には、高山特有の涼しい風をうけて、参加者全員が頂上を征服しました。

なお、今回参加者中最年長者は、小高の鈴木重男さん(六十五才)で、徒歩五時間半におよぶ行程で体力づくりをしました。

▲ 頂上征服の笑顔

過労運転と「子ども」の

交通事故をなくそう

「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動実施中」

夏は交通事故多く発生する傾向にあります。が、七月二十一日から八月二十日までの一ヶ月間、「過労運転と子どもの交通事故をなくそう」をスローガンに、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動が実施されています。

この期間は、暑さのためいねむり運転や過労運転による事故が心配されるとともに、子供達が夏休みのため、子供の交通事故も心配されます。

また、お盆の月でもあり、酒類を飲む機会も多くなります。事故をおこしたり、事故に合わないよう、事故防止について家庭で、職場で話し合ってみましょう。

同時に、八月一日からは、シートベルトとヘルメットの着用推進運動も行なわれています。もしもの時に備えて、車に乗ったらシートベルトを着用するよう、オートバイに乗るときはヘルメットをかぶるよう習慣づけましょう。



新しい農業委員が選任されました

任期満了に伴う村農業委員の選挙の告示は七月八日行われ、七月十五日投票即日開票当選が決定されました。

なお選任委員五名についてもそれぞれ決定されましたので、七月二十五日第一回の委員会を開催した結果、会長に小針千代之助氏が選出されました。

須藤久雄	52	川 辺
佐藤 忠	58	小 高
岩谷利秋	27	〃
小針 薫	50	中
大竹美重	50	岩法寺
石井清昭	41	竜 崎
宗形四郎	62	南須釜
円谷重久	61	〃
塩沢清徳	48	北須釜
瀬谷輝次	49	〃
大和田一夫	58	吉 屋
石森清春	52	山小屋

○公選委員

氏 名 年令 部落名
野崎 進 53 川 辺

○選任委員

氏 名 年令 推薦母体
塩沢金吾 44 須釜農協

会長就任のごあいさつ

小針千代之助

このたびの玉川村農業委員の改選にあたり、私こと学識経験者として議会の推薦を得て就任いたしましたところ、会長及び農業委員に全力投球を続けたいと思ひます。

もとより非才ではありますが、農業者の当面しておられる情勢に対処し、ご挨拶いたします。

円谷さんら表彰される

須藤利治 55 泉村農協

会 長 小針千代之助
会 長 代理 宗形四郎
〃 佐久間倉太
〃 小針千代之助

○役職名

小林昭平 45 共済組合
小針千代之助 48 村議会
佐久間倉太 51 〃

第二十七回福島県消防協会石川支部幹部大会が、七月三十日石川町体育館において開催されましたが、席上叙位叙勲、消防庁長官表彰、福島県知事表彰、日本消防協会会長表彰及び福島県消防協会会長表彰の伝達と石川支部長表彰が行なわれました。

本村で表彰状、感謝状を受けた方々は次のとおりです。

◎福島県消防協会会長表彰（伝達）

精勤章 円谷兼行

◎福島県消防協会石川支部長表彰

優良分団 四辻分団
優良団員 三瓶 栄

分団長 眞弓忠清
〃 石井正登
〃 遠藤 潔
〃 大竹勝義
〃 岡部英栄
〃 眞野目照雄

永年勤続団員（十五年以上）

分長団 関根 正
〃 矢部茂政
〃 塩田好一
団 員 石森金治

小林一郎
小林松男
小林金一
柳沼石雄
小針保伯
大竹友重
眞野目義勝
塩沢二三夫
渡辺助次郎
須釜康善
我妻貞一
眞弓正光
須釜寿男
上野芳男
鈴木絃一
眞野目照雄
関根 正
草野昭夫
塩沢忠一
草野吉文

マイホームと金税

マイホームづくりに関係のある税金のあらましは次のとおりです。

◎登録免許税

土地を購入したり、家屋を新築したときに所有権に関する登記をしますが、その際にかかる税金を登録免許税といいます。この税金は、売買による所有権移転登記の場合には五％、新築家屋の所有権保存登記の場合は〇・六％（ただし、自分の住宅として使うなど、ある一定の条件にあてはまる場合は〇・一％）を取得した不動産の価格に乘じて算出されます。

◎不動産取得税

土地や家屋を取得したときには、県税である不動産取得

◎所得税の住宅取得控除

昭和四十七年一月一日から昭和五十二年十二月三十一日までの間に住宅の新築工事に着手又は購入した居住用の新築住宅で、定められた要件にあてはまれば、一定の金額が所得税額から控除されます。この控除を受けるためには、その年分の所得税の確定申告書に必要な書類を添付して住所地の税務署に申告する必要があります。居住の目的で不動産を取得した場合に、このような特例がありますので、詳しいことは最寄りの税務署におたずね下さい。



関根正夫
矢吹捨治
草野継男
矢吹昭七
矢部茂政
森 和元
石森栄吉
関根正一

大和田 正
一般個人感謝状 鈴木 登
一般団体感謝状 川辺青年団
優良婦人消防クラブ表彰 玉川村東部
婦人消防隊

附加年金で★★★★★★ 豊かな老後を

国民年金の附加年金制度は、より高い老齢年金をうけるために定額の年金に上積みしてうける年金制度です。これは、定額の保険料千五百円に附加保険料四百円をあわ

算されます。加入する時点では納められても、後になって納入が困難な場合には一旦喪失し、又加入することもできます。

現在玉川村では強制加入者（農業者年金加入者）が、二百八十八名、任意加入が四十四名います。

最近の統計によりますと、六十五歳の人の平均余命は男子が十三年、女子が十六年と

なっていますから、納めた附加保険料の額十二万円（二十五年納付）とくらべると男子の場合で六・五倍と返って

くることになります。また、この年金額は経済成長に

ともなう生活水準の上昇にあわせて増額されますので非常に有利な制度です。国民年金の附加保険料を納めて、より高額の年金をう

農耕用トラクターの 標識交付について

最近トラクターが急激に普及されており、この標識の交付をまだ受けていない方は、役場税務課、又は支所にて早めに手続を済ませるよう、お願いします。

- 1 車名
- 2 総排気量
- 3 その他
- 1 エンジン番号
- 2 車体番号
- 3 型式認定番号

県民手帳予約 受付中

昭和五十一年版福島県民手帳の予約を付けておりま

八月は、村民税二期と国民年金二期の納期です。納期限までに必ず納入して下さい。納期限は八月二十五日です。

村税について



- 申込先 役場企画課
- 締切 昭和50年9月30日
- 頒布時期 11月中旬
- 頒価 二四〇円

村営住宅着工

本年度の建設事業のうち、村道兎田・坂ノ下線の改良工事と、村営住宅の建設工事が六月二十八日の入札により発注されました。

村営住宅は、南須釜字長内地区内に二棟、十戸が建設されることになり、工費二千五百三十三万円で鈴木建設が工事を進めております。

▲ 写真は七月二十一日に行なわれた地鎮祭

また、村道兎田・坂ノ下線の改良工事は、工費千四百八万円が湯沢組が請負い、工事が進められています。



年に一度は 結核健康診断を

レントゲン撮影日程

月	日	曜日	地域	時間	場所
九月	八日	月	小高	午前九時三十分～午後二時まで	玉川村公民館
九日	火	火	藤生	午前九時三十分～午後二時まで	須釜小学校
十日	水	水	北須釜	午前九時三十分～午後二時まで	須釜児童館前
十一日	木	木	吉屋	午前九時三十分～午後二時まで	吉公民館前
十二日	金	金	山小	午後一時～午後二時三十分まで	山小屋公民館前
十二日	金	金	青井沢・小半弓	午前九時三十分～午前十一時まで	石井貞二宅前
二十三日	火	火	川辺	午後一時～午後二時三十分まで	石井菊夫宅前
二十五日	木	木	岩法寺	午前九時三十分～午前十一時まで	川辺公民館前
二十五日	木	木	竜崎	午後一時～午後二時三十分まで	岩法寺公民館前
二十五日	木	木	竜崎	午前九時三十分～午後二時まで	母子健康センター
二十五日	木	木	竜崎	午前九時三十分～午後二時まで	竜崎公民館前

本年も皆さんの健康を守るため、次により一般住民結核健康診断を実施します。

自分で健康だと思っても、年に一度は正しい診断を受け、自分の健康を確認しておきましょう。

なお、健康診断にあたっては次の点に注意願います。

一、検診個人票は忘れずに持参してください。

※転出、病氣等で参加できないときは、家族の方が役場へ連絡してください。

二、地域毎に日時と会場を定めました。指定の日



都合の悪い場合は、他の会場で受けてください。

三、血圧測定と尿検査を、四十才以上の方で希望者のみ実施します。

四、今年はツベルクリン反応検査を省略します。

当局的業務運行につきましても、平素からご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて郵政省では、日曜日に於ける郵便配達休止について検討しておりますが、当局においても七月二十日の日曜日から配達を休止いたしております。

ご承知のように最近、従業員の処遇改善や雇用安定対策の一つとして、商店や会社工場等でも日曜日に休むことが

日曜日は配達しません

一般化しております。郵政省としても、労働条件を改善して労働力の安定確保をはかり、また日曜日には「家族と共に休みたい」との職員の希望をかなえる必要もあつて、都市部の郵便局から順次実施いたしてきたところです。日曜日の配達を休止いたしまして、速達便は従来どおり配達いたします。

さらに月曜日には外勤職員を全員出勤させたいえ、勤務時間も延長するなどして、日曜日の分も完全に配達できるよう万全の態勢を整えております。どうぞこれらの事情をご理解のうえ配達休止につきまして、ご協力下さいませようお願いします。

(川辺郵便局より)

家出人等をさがす

相談所開設

石川警察署(署長宮本豊)では、八月一日から三十一日までの一ヶ月間、「家出人等をさがす相談所」を開設しています。

行方わからない人をさがしておられる方は、どうぞ相談においでください。

(石川警察署より)

話題の広場

藤生青年団で 奉仕作業

藤生青年団(団長直弓泰行)、団員十七名は、「環境を良くしよう」と、去る七月二十七日(日)、朝から一日がかりで、道路、カーブミラー、消火栓、公民館等のまわりの草木を刈るなど、奉仕作業を行ないました。

団員達は「オラアの部落はオラアの手で」と、持ちよった鎌を慣れない手つきで、草刈りに精を出し、炎天下で汗を流していました。

同青年団は、毎年、このような奉仕作業を行ない、部落民から喜ばれています。



印鑑登録の切替え手続きはお済みですか

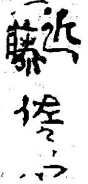
登録できない印鑑



印影の判断が困難なもの

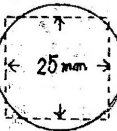


職業やその他の事項、模様などを表わしているもの



印面が欠けたり磨滅しているもの

縁のないもの



25ミリの正方形に収まらないもの



7ミリの正方形に収まってしまうもの

その他、ゴム印、ユビワ印、万能印、三文判、同一家族内での同印、印章が折れて20ミリの満たないものは登録できません。

代理人選任届

住所
氏名
生年月日

私に係る（印鑑登録申請、印鑑登録廃止申請、印鑑登録証再交付申請、印鑑登録証の受領回答書提出）につき上記の者を私の代理人に選任し、その権限を委任したのでお届けします。

昭和 年 月 日

住所
氏名

玉川村長 殿

②（ ）内の事項は必要なもののみ記入すること。

印鑑登録に必要な書類

現在登録している方



本人の場合

①現在登録してある印鑑

△現在登録してある印鑑が左の「登録できない印鑑」に該当するときは、別の印鑑を登録してください。

代理人の場合

①現在登録してある印鑑
②委任状又は代理人選任届
③代理人の印鑑

新たに登録する方



本人の場合

①登録しようとする印鑑
②自分を証明できるもの（運転免許証、身分証明書等）

△代理人の場合と本人でも自分を証明できる書類がない場合は、その場では登録できません。村から照会書を郵送しますので、その回答書を20日以内に自分でお持ちください。そのうえで受理します。



代理人の場合

①登録しようとする印鑑
②委任状又は代理人選任届
③代理人の印鑑
④回答書

印鑑登録証明書の請求



本人の場合

①印鑑登録証

△印鑑登録証だけをご持参ください。印鑑は必要ありません。



代理人の場合

四月一日から印鑑登録証明制度が改正されたことは、回覧、広報、たまかわ、等によりすでに御存知と思いますが、八月一日現在です。四〇〇人の方が新制度による登録切替えをされています。切替え期間は、本年九月三十日までとなっています。で、まだ切替え手続きをされていない方は早目にすまされるようお願いいたします。この期間内に切替え手続きをされないと、現在の登録は十月一日以降無効となり、新

規登録と同様の手続きをしていただくこととなります。切替え手続きをされた方や、新規登録された方には「印鑑登録証」を無料で差しあげ、以後印鑑証明書が必要な場合には、実印の持ち運びをするのとなく、この「印鑑登録証」を持参していただくことになります。手続きに必要な書類は次のとおりですが、大切な印鑑の登録や切替え手続きは本人自らされるようおすすめします。



農事メモ

基本技術の再確認

野菜栽培にたづさわって、最近強く感じることがある。これは私一人が感じているだけでなく、だれもが感じることのある問題だと思う。それは、技術と経営、それそれに言い換えることができるが、なぜそんなに変化しなければならぬのか、ということである。あまり目さききことに気をとられ、短期決戦型の経営、栽培技術になつてはいないだろうか、栽培技術に限ってみると、多くの新しい肥料、農薬、資材によって技術が組み立てられ、まるで手品のようになり、その肥料や農薬を使うと大変収量が上つたように感じている。これはいいのだろうか、最も基本的な、その野菜の生理、それに基づく作型、そして土づくり、それらを無視し、神経質なまでの薬剤散布、施肥、農業技術は、そんな底の浅いものだろうか、ちよつと気のきく排水工夫、敷きワラやこまめなクワの入れ方で、けつこう立派な生産を上げていた技術、多少の病害にもおどろくことなくやってきた技術、長い間つちかわれてきた栽培技術は、どこへ行つてしまったのだろうか、今や効果の上つた農薬は残留毒の問題で消えてしまひ、あるいは、使用制限を受けている。ここに至り、私たちは、誇大宣伝に迷わされることなく、自分たちが今までつちか

つて来た技術に自信を持ち、新しい農薬や肥料を使うことが農業の技術ではなく、ちよつとした工夫による栽培環境の改善への努力こそが、最も大切な農業技術であるという自覚に立たなければならぬ。

ハクサイをまく時期にあたり、今後の対策を簡単に列記してみます。

- (一) 有機質スキ込みのできる輪作体系、ハクサイ播種前二、三ヶ月の活用による青刈ダイズの播種、スキ込み
- (二) 生育生理を考慮した栽培技術

- ① 砕土は荒めに、全層施肥
- ② 窒素肥料は過剰にならないように

- ③ 播種時のみから被覆
直徑二十〜二十五センチメートル、厚さ一〜一・五センチメートルのもみから被覆

- ④ 中耕除草は播種後三十日で完了

くり返すまでもなく、自分たちが工夫し、つちかつて来た技術を、もう一度思いおこし取り入れ、再確認をしましょう。

新しい技術と古い技術、そんなことばはないのではないのでしょうか、基本的な技術と応急対策技術があるだけではないのでしょうか。

(石川農業改良普及所)

高校生の

校外生活について

高校生も七月二十一日から夏休みに入り、夏休み中に勉

学に力を入れる高校生、又身体をより一層鍛錬しようとする運動力を入れる高校生、とそれぞれ目的に向つて活動されていることと思います。

しかし一方では、規律正しかった学校生活から解放されて、非行化の第一歩を踏出す

かもしません。当村にも、県南高等学校保護委員連絡協議会から委嘱され、高校生の補導に当る方々が三十一名お

ります。

これらの方々で玉川方部会を結成し一年間の事業計画を作り活動していますが、現在当村から高等学校へ通学している高校生は三百五十名を

教えております。まして校外生活においては、制服ならず私服に着がえているので、高校生と一般の人との見分けにくいのが実状であります。保護者各位においては日頃、子供達を非行化あるいは交通事故から守るため、子供達と話合つて高校生が明朗で健全な校外生活ができますよう願

います。

文として決議されましたのでご協力を重ねてお願い

します。

決議文(前文略)

一、500を超えるバイクは使用させない。

二、ヘルメットの紐はかた

くしめさせる。

三、遠のり遊びや深夜には

絶対にバイクはつかわせな

い。

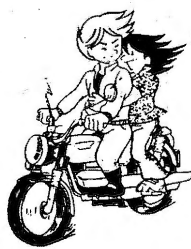
四、親子であっても二人乗

りはしない。

五、バイクの貸し借りは絶

対させない。

(県南高校保護委員連絡協議会 玉川方部会)

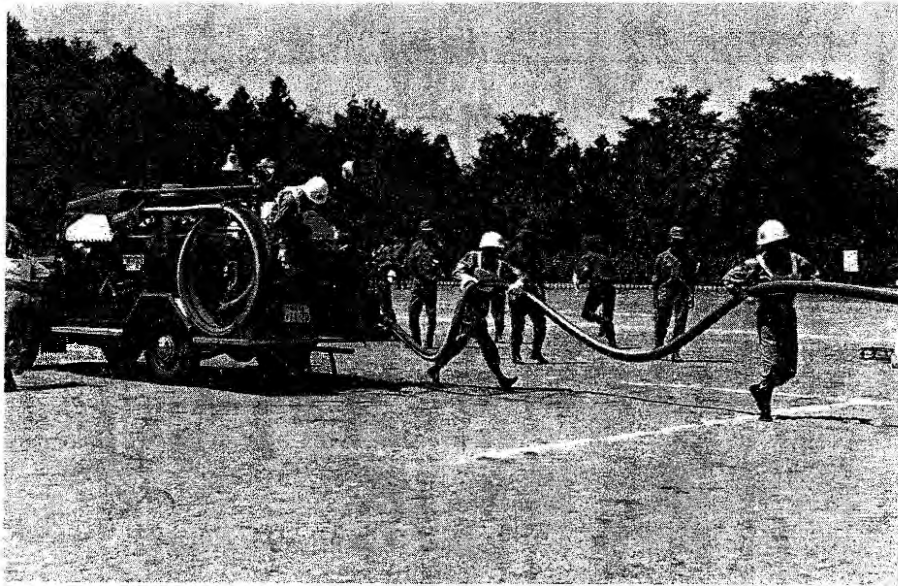


岩法寺連続優勝

青年団陸上競技大会

第四回玉川村青年団連絡協議会（会長真弓好司）主催陸上競技大会が、去る七月十三日、須釜小学校校庭において開かれました。

大会には青年団員二百二十人が参加、十八の競技種目に熱戦を展開し、総合で岩法寺青年団が優勝を飾りました。結果は次のとおりです。



男子の部

百メートル

- 一位 石森正治(岩)
- 二位 溝井幸二(小)
- 三位 小林伸一(竜)

スウェーデンリレー

- 一位 小林和己(中)
- 二位 大竹徳良(岩)
- 三位 角田守之(中)

走幅跳

- 一位 岩法寺
- 二位 北須釜
- 三位 南須釜

走高跳

- 一位 増子貞美(南)
- 二位 増子貞美(南)
- 三位 小林伸一(竜)

千五百メートル

砲丸投

- 一位 車田利重(小)
- 二位 小針一郎(川)
- 三位 石井美知男(四)

- 一位 角田守之(中)
- 二位 小林和己(中)
- 三位 馬山久光(青)

走高跳

- 一位 増子貞美(南)
- 二位 増子貞美(南)
- 三位 小林伸一(竜)

五千メートル

砲丸投

- 一位 車田利重(小)
- 二位 小針一郎(川)
- 三位 石井美知男(四)

- 一位 角田守之(中)
- 二位 大竹徳良(岩)
- 三位 小林和己(中)

砲丸投

- 一位 車田利重(小)
- 二位 小針一郎(川)
- 三位 石井美知男(四)

一万メートル

砲丸投

- 一位 車田利重(小)
- 二位 小針一郎(川)
- 三位 石井美知男(四)

南須釜分団

惜しくも三位

「ポンプ操法石川地区大会」

第二十二回福島県ポンプ操法競技会石川地区大会は、好天に恵まれた七月十六日、我が村の玉川第一小学校を会場に開催されました。

この大会は、石川管内五町村の消防団から、ポンプ自動車、小型動力ポンプの部に各一チームが出場して競技するもので、我が村からはボ

ンプ自動車の部に南須釜分団が、小型動力ポンプの部に川辺分団がそれぞれ練習をつみ重ねて出場しました。

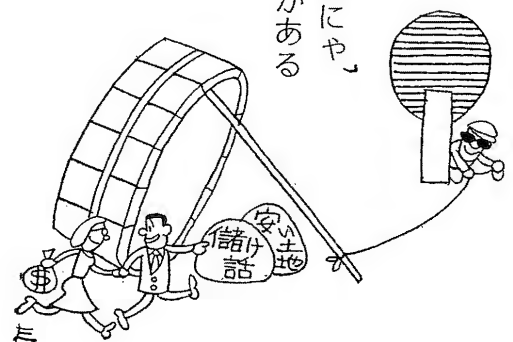
結果は惜しくも南須釜分団が三位、川辺分団が五位にありましたが、消防団員らしい立派な態度でした。出場された選手のみなさんをはじめ、関係分団のみなさんご苦

▲健闘する南須釜分団

労さまでした。

うまい話にや、ワナがある

お互いに注意しましょう



三段跳

- 一位 塩田昭夫(四)
- 二位 大竹正光(岩)
- 三位 大竹一郎(岩)

三種競技

- 一位 車田利重(小)
- 二位 石森春男(山)
- 三位 石森正一(岩)

男子総合

- 一位 岩法寺
- 二位 中
- 三位 南須釜

女子の部

- 一位 小針豊子(中)
- 二位 須釜ミツイ(岩)
- 三位 森 ちか子(吉)

百メートル

- 一位 小針豊子(中)
- 二位 須釜ミツイ(岩)
- 三位 森 ちか子(吉)

二百メートル

- 一位 増子茂子(南)
- 二位 須釜ミツイ(岩)
- 三位 森 ちか子(吉)

走幅跳

- 一位 石森節子(山)
- 二位 塩沢トシ子(南)

走高跳

- 一位 小林久美子(竜)
- 二位 増子茂子(南)
- 三位 有賀明美(吉)

砲丸投

- 一位 佐久間イヨ子(岩)
- 二位 佐藤恵美子(藤)
- 三位 我妻久子(山)

三種競技

- 一位 小針豊子(中)
- 二位 石森美枝子(山)
- 三位 柳枝キヨ子(北)

女子総合

- 一位 南須釜
- 二位 山小屋
- 三位 岩法寺

四百メートルリレー

- 一位 南須釜
- 二位 山小屋
- 三位 岩法寺

男女総合

- 一位 岩法寺
- 二位 中
- 三位 南須釜

昭和50年度「家庭の日」 作文・書写・書道の 募集について

福島県が推進している「家庭の日」を機会に、個々の家庭がわが家のあり方を検討し、より健全な家庭づくりの意識をたかめていくよう「家庭の日」作文及び書写・書道作品を募集いたします。

作文募集あんない

主題

「家庭の日」

内容

子どもの立場……「家庭の日」を中心に家族みんなが話しあい、協力しあい、楽しみあっているようすをとりあげたもの。

親の立場……「家庭の日」のあり方、考え方、家庭づくりの努力、これらの家庭などについて建設的にとりあげたもの。

募集期限

昭和五十年九月三十日
(当日消印有効)

遠 雷 溝 井 一 郎

雲のかげにはかに落ちし山上に時過ぎて
聞ゆ遠雷の音
湯上りのさ庭清しく吾がをれば月夜ながらに遠雷聞ゆ
としや降りの雨となりつゝ前山の青葉の上にとどろく雷
夕つ陽のはかにかくれ映の村にたちまちいたる大きな山
ゆきくれて旅はさびしきものなるか店のも灯に地図を開けり

雑 詠 拙 郎

滝落ちて阿武隈の橋古りにけり
屋根石に日射して岨の桐咲けり
家族みな梅雨の弱さの風邪ひけり
妻も子も孫も風邪引く梅雨おわる
鉋下げて老いし石工の夏帽子
青芦を分けて鮎追ふ村わらべ
山里に桐の花咲き屋根の石

募集対象

県内に居住する年令六才以上のもの。

応募の方法

(一) 四百字詰原稿用紙を使用し縦書とする。
(二) 枚数については小学校児童は三枚以内、その他については三枚以上七枚以内とする。

書写・書道募集

あんない

小学校の部(楷書)

- 一、二年生 題材 おやこ
- 三、四年生 題材 兄弟
- 五、六年生 題材 家庭の日
- 中学校の部(行書) 題材 親子の対話
- 高校一般の部(自由) 題材 家庭の日にもなん

だ題材

募集期限 募集対象について

は作文と同じ。

応募の方法

- (一) 小・中学校の部 半紙を使用縦書とする。
- (二) 高校・一般の部 半紙又は小画箋紙半切とする。
- (三) 毛筆書とする。
- (四) 応募作品は一人一点とする。

入選

- 各部門ごと最優秀賞 一点
- 優秀賞 若干
- 佳作 若干
- 入選者には県知事から賞状並びに賞品を贈る。
- 送付先 玉川村役場住民課又は、〒九六〇、福島市杉妻町二ノ十六
- 福島県生活環境部青少年課
- 福島県青少年育成県民会議
- あて。

杉の立枯れに注意

今年杉の立枯れ病まん延の徴候が見受けられます。これは黒粒病で下枝の方から次第に上方向って枯れて行く病気で、芯だけは枯れません、これを一刻も早く回復(予防)するためには、肥料を施すことです。肥料は準備してあります、ご自分の杉山を調査の上早目に申し込んでください。

石川地方森林組合



お誕生おめでとう
ございます

(七月分の出生届書から)

部 落	出生児氏名	世帯主名	続 柄
川 辺	須 藤 幸 子	利 治	孫
蒜 生	鈴 木 靖 子	登 治	孫
小 高	曲 山 加 代 子	武 二	二 女
小 高	車 田 和 枝	昭 五	孫
小 高	矢 吹 耕 治	勝 利	孫
小 高	首 藤 優 子	壽 吉	長 女
小 高	林 林 美 佳	修 彦	三 男
小 高	林 林 美 佳	修 彦	三 男
小 高	土 野 五 郎	忠 三	五 男
小 高	矢 吹 恵 子	義 美	孫
小 高	矢 吹 恵 子	義 美	孫
小 高	矢 吹 恵 子	義 美	孫

ご逝去お悔み申し上げます

(七月分の死亡届書から)

部 落	死亡者氏名	年 令	世帯主名	続 柄
南 須 釜	小 原 モ ト	(82)	春 二	母
北 須 釜	榊 枝 キ チ	(77)	栄 広	母